

# 軽米町百人委員会第1回はつらつ子育て部会議事録

○開催日時：平成29年8月1日（火）午後7時10分～午後8時40分

○開催場所：軽米町役場庁舎3階会議室

○出席者

委員：20名中16名出席

事務局：健康福祉課 於本、日向、加藤

教育委員会事務局 大清水

総務課 菅原

○開会

（健康福祉課長）

《委嘱状配布》

## 1 正・副部長選出

部長 佐藤勝子さん、副部長 古里素祐さん

## 2 部長・副部長あいさつ

（部長）ベテランの方を目の前にして、何だか場違いみたいな感じですが、皆様の協力を得て進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

（副部長）PTAでは20数年間に及んで3校のPTA会長を務めさせていただきまして、おもしろかったなあという思いがあります。そして実は私、保育士で6年間挑戦していた時期がありまして、リベンジのつもりで体験を生かすことができたらと思っていますので、よろしくお願い致します。

《事務局紹介》

## 3 議事

（部長）それでは順番に自己紹介と交流駅の感想等お願いします。

（委員15）今中高生がいる場所がないので、もしできれば居場所ができるのかなと思いました。

（委員8）地域の方がもっと活躍すればいいんじゃないのかなというものをひしひしと感じる。軽米町民なのに、軽米町の人動かないのかなと。この交流駅というのは、道の駅的なものとして作られる？

（健康福祉課長）違います。

（委員8）コミュニティーセンターみたいな感じ？

（健康福祉課長）もとは町の中心街の賑わいを作るような施設で、商工会の方に計画がありまして、中心部に施設を作ろうということで。公民館や図書館ですが、図書館は昔の役場の建物だし、公民館は昭和37年あたりに建てて55年くらい経っている。

（委員8）図案を見ると図書館とか色々入っているが、その場合、今後の施設はどうなる

んですか？

(健康福祉課長) 今の施設は、基本的に取り壊すと思います。もう結構古い。道の駅までは行かないけれども、バスターミナルという観点も入ってきますので。

(委員 8) 日常的にだれでも出入りできるものなのか、使いますよって初めて入れるものなのか。行事ごとでしか使わないとなるともったいないなど。

(健康福祉課長) 中を見て頂きますと、喫茶店のスペースを置いたりですね、基本的に朝から夕方までは誰でも用があってもなくても入れると思います。

(委員 1) 交流駅ですけれども、誰でも使える場所であって、子どもたちの待ち合わせの場所や、親が迎えに来るまでの時間つぶしの場所として使えるようならすごくいいと思う。時間的に7時に閉まってしまうようであればあまり意味がないのではないかな。このような交流する場所を建てる仕事をしていたもので、建ててもそうそう上手く活用できていないところもありまして、こんなお金をかけたのに1年に何回かしか使っていないとか、そのようになるのならお金をかけるのを見直してもいいのかなと思って見ていました。良い方向に使えるようになればいいなと思っています。

(委員 5) 子どもたちの居場所がないというのを聞くので、交流駅のとなりに公園があれば。お年寄りも子どもも集える場所がなくて、そういうのも考えていただければいいのかなと思います。子育て支援センターは、私はよく使わせていただいています、1日に1~2人しか来ないものをここに入れるのはどうかなと思ひまして、だったら幼稚園の一面を借りてやるとか、保育園の一面に小さい小屋を建ててやるとかにした方が、小さい子のいるお母さんが、幼稚園・保育園ではこういうことをやっているのが見えると思うんですよね。私はここに来る前は大船渡にいまして、大船渡の支援センターは保育園の隣にあたりして、子どもたちと一緒に遊べる場所があつて。年間に30人も生まれぬ町なので、子ども同士のふれあいの場所がないなと思つたりするので、もしこのような交流駅を作るのであれば、子どもたちやお年寄りの居場所というものがあればなおいいかなと思います。

(委員 13) このような施設が実現するならば、色々なことに活用して、建てたかがあるという施設になってくれればいいなと思っています。私もピヨピヨ広場を利用させていただいています、本当に1組、多くて2~3組だけで、月水金だけなので、もし同じようなやり方でここに移るのであれば、それは機能としてはあまり意味を持たないのではないかなと思います。あと小さい子限定の支援センターにしてしまうと、小中学生とか上の子がいる場所がなくなってしまうので、どういった意味合いの支援センターになっていくのかなというのがあります。皆が楽しく利用できる施設になってくれるといいなと思います。

(委員 12) この図面を見ると、マイクロバス・大型バスが通れるようにとは言うけど、新町の道路を広くしない限り、冬、大型バスが大変というのがまずあります。仕事でトラックに乗っているので、JRバスが通ります、すれ違ひますとなつたとき、新町の道路は本当に狭いので冬は本当に大変だと思ひ。入つてからの道路は広いけどそれまでが狭いのであれば、大型バスとかたぶん来ないのではないかな。建物に関しては、卓球協会にも入つているので、卓球する場所がないので、できれば町民体育館の建て替へをお願いしたいです。

(健康福祉課長) 今日議会で議決になつたはずですので、町民体育館の雨漏り工事はすぐ発注になります。そのあと照明もやる予定です。

- (委員 7) 施設が新しくなることはとても良いことだと思いますが、行事予定を見ると町の予定が多数で、外部の人からお金を落としてもらえそうなイベントが数あった方が活用する意味があると思います。あと、町体を新しくという話には大賛成ですね。今は他の団体も来るようになったので、その大会を応援する親の駐車するスペースを考えると、今の場所では狭いなと感じています。それに追従して他の産業というか、飲食店も盛り上がっていければ、町全体として上がって行けるんじゃないかなという思いがあります。
- (委員 4) この施設の案については、実現したらとてもすばらしいと思いますが、なかなか使い勝手があるかないかはわかりませんが、町民の皆さんの意見を取り入れながら、皆さんと話を煮詰めながら進めていってほしいと思います。
- (委員 11) 仲町の物産交流館でよくおじいちゃん、おばあちゃんがバスを待っていたり、午後から町の人もおしゃべりをしたりする場所になっているけれど、今度はこの施設の方にも同じようにバスも行くということで、バスを待つ間とか町の人が交流できるのであればとても良いことだなと思います。
- (委員 16) さきほど交流駅の話が出ましたけども、実は私は交流駅の建設委員にも入ってしまして、本当に今がチャンスだなと思っています。今建てるときにこのときにみなさんの意見をいっぱい吸い上げて、小中学生、それから 20 代、30 代、40 代、50 代の人はどう思ってる？というように。小中学生はこういうところがほしいとか。自由に勉強ができたり、待ち合わせの場所にもなったちり、あまり規制があって使いにくいと困るので、今がチャンスと思って、皆さんの話を聞いて私も考えたりして、みなさんの意見が反映された交流駅になればいいなと思っていますので、どんどん要望を出した方がいいと思います。
- (委員 3) この交流駅に関して、児童クラブが今勤労福祉センターの方にあるんですが、そっちの方がここに移るとか、そういった形でなければ活用されないのではないのかなと正直思います。図書館と一緒にあって絵本を借りる子も多いと思いますし、そういう面では小・中学校の子たちを呼び込むにはすごくいいのではないかなと思います。行事を見ると町のカルチャースクールというのがほとんどなので、町に近い人であればいいと思うんですけど、私は晴山、山内で二戸に近い方なので、こっちに来るのも 15 分かかる。そういう人たちを呼び込むイベントも開催できるように作らないと、皆ができて良かったねという施設にはならないんじゃないかなと正直思います。
- (委員 14) 交流駅の計画を見て、かなり大きな建物で期待しているんですけど、一番嬉しかったのが、図書館がここに移ると、今の図書館は道が狭くて冬場とか怖くて行けないので、行きやすくなるのでいいなと思います。また、子どもたちの居場所になるような公園が軽米にはないので、建物の建設が終わってからの話になるとは思いますが、公園も作ってもらえたらなと思います。
- (委員 9) 今、皆さんの交流駅についての意見を聞いて、小さいお子さんや小学生のお子さんを持っている方の意見って、本当に現実なんだなという風にすごく感じています。そういう所をぜひくみ取って作っていただければいいなと思います。今、実際に中学生の息子の遊び場所がいつもだいたいうちに集まっているという感じで、5～6 人の男の子がうちに遊びに来ているというのが現状ですね。実際、中学生の男の子が 5 人も 6 人も来たら、どこの家でも迷惑なんだと思うんですよね。なので、できる限り大丈夫なときにはうちで遊んでいいよということで、約束事をきちんと決めながら遊ぶ

ようにしているんですけども。中学生くらいの子も遊べるとか、行ってみたいと思えるような、魅力のある施設になれば良いなと思います。ただ、この施設が完成するころにはうちの息子は高校生なので、そのときにはまた違う形で図書館とか活用できればいいなと思いました。このA案、B案それぞれいいんじゃないかなとは思いましたので、ぜひみなさんの意見をくみ取っていただければと思います。

(委員6) 前回の百人委員会のこの部会を経験しておりますが、今回、こういうふうにテーマを決めていただいて、進め方についても示していただいたので、私としては意見を言いやすいなと思っています。子育てに関しては、もう終わりましたので、軽米町民になって20数年ですが、交流駅みたいなものがなく子育てしてきましたので、自宅などを利用しながら、たくさん子どもたちを私も招いてきました。交流駅のような広く、駐車場があって誰もが集まれる所があるのであれば、参加の人数が少なくても町民を増やすではなく、減らさないためには必要だなというふうに私は思います。場所的なことですが、18年前の災害を経験していますので、川の近くに大きな建物があれば、もしかしてそれは避難所にはならないので、それは残念だなと思います。

(部会長) 一通り終わりましたが、皆さんそれぞれの立場から貴重な意見ありがとうございました。言い忘れたこと、また他の方の意見を聞いて、ご意見がありましたら発言いただきたいと思います。

(委員8) ひとついいですか？これを建てる目的として、利用するには料金とかかかってくるんですか。ホールを使うにしても…。

(健康福祉課長) まだそこまでは決まっていないと思うけれども、営利目的のイベントというのはたいてい料金をもらっているはずだし、例えば公民館であれば教育団体とかが使うのであれば免除とか軽減の関係でかからないと思うんですよね。

(委員8) ざっくりで建てます。じゃあ維持費はどうするんですか？という話で、結局そうになると税金なんですか。

(健康福祉課長) 基本的には町の施設です。維持費は町が負担します。

(委員8) 町で負担するってなれば、町民が負担していることですよ。まあ国からもくるかもしれないですけど。

(健康福祉課長) 維持費はまあ国からはほとんどこないかな。

(委員8) それを町が出すとなったら、町民も何かしらならないですか。

(健康福祉課長) ならないでしょうね。そのための特別税を制定するわけでもないでしょうし。

(委員8) もしそれで町民体育館を建ててほしいっていう提案がいっぱい出たとするじゃないですか。で、これは建てました。何も使いませんでした。ほらみろ、町民体育館を作ればいいじゃないかという話も出てくる可能性もないこともないじゃないですか。

(健康福祉課長) それは皆さんいろいろな意見があると思いますが、そういう施設にならないように、みなさんの意見を聞いているわけで、使えるような使いやすい施設を作ろうということです。

(委員8) 今回初めてで、この図案だけ渡されても…。

(健康福祉課長) 百人委員会は交流駅のことばかりやるわけではなくてですね。この交流駅の図案の中にある子育て支援センターで子どもの遊び場ですけど、国の交付金を申請する段階で、子育て支援の施設を組み込もうということ、補助金をいただくという計画もございまして、さきほど児童クラブの話も出たんですけど、健康福祉課

といたしましては、青少年ホームで行っているピヨピヨ広場を入れていただきたいということでお願いしているものでございます。児童クラブの小学生となると、やはり狭いということですね。それなりの専用スペースがないと無理だろうということで。図書館・公民館的な要素がメインで、賑わいのテラスがあったり、子育ての支援センターというのは赤ちゃん広場、親子広場という感じで。

(委員 8) 近くの人だとそうやって利用できるかと思うけど、二戸に近い人とか、凄く遠い人はまずもってここに来るまでが大変じゃないですか。

(委員 5) 遠くから来ている人もいますけどね、支援センターに。

(委員 8) 来れる人ならいいですけどね。

(委員 5) でもそれ言っちゃうと…。

(健康福祉課長) それ言っちゃうとね。私的には、やはり子どもが遊ぶ部屋は吹き抜けがいいとか、せめて床暖にしてほしいとかね、授乳室やおむつを替える場所や子ども用のトイレとかをつけてほしいとかね、あと健康づくりの方は栄養士さんもいるんですが、商工会の婦人部さんとかも調理室は使うのかもしれないけども、今調理するにも上履きをはきかえて、手を洗ってから調理するそうなので、出入りするところに下駄箱とすぐ手を洗うところをつけてほしいということでお願いしているんですけども。

(委員 1) これって、できて使うとして、町民体育館とか図書館でもどこでもそうだけど、時間が7時までとかでき、子どもたちが学校終わって親が迎えに行くまで待っているとこがないんだよ。(健康福祉課長) ですから、8時ころまで開けて使えるようにお願いしたい、そういった施設にしようとか、そういう意見をいただきたいわけです。

(委員 16) 8時、9時まで開けてくださいとか、そういう要望をどんどん出していただいて。せっかく作るんだから、子育て支援の部分についても、こういうふうな方がいいとかどんどん要望が出てきて、皆さんが使いやすい駅にしたいから、そういうことですもんね。今のうちに要望を出してくれれば。

(委員 1) 時間的には9時ころまで開いている施設にしてほしい。

(健康福祉課長) まあそこは最大公約数で。端から端まで全部では大変になると思います。

(委員 1) 役場の職員が早く帰りたければ、早く終わりますという可能性もあるよね。

(健康福祉課長) それは端的にそう思わないで。8～9時までやった方がいいというのは、それは意見として。バスのターミナルでもあるので、最終バスまでは開けるでしょうしね。朝の早い人、夜遅い人色々いると思うけども、そういった希望、要望を出しながらやっていけば良い施設になると思うけども。

(委員 3) さっき子育て支援センターの話で、就学前の子どもたちが利用するのが主だって言ってきましたけど、たぶん子育て支援センターを使いたいって思うのは、小学生になってからだと思うんです。正直、保育園のときは保育園の先生にも相談できるし、保健師さんとかも5歳児教室だったり、支援を受けられる機会があるんですけど、小学生になると悩んだら育児相談に来てくださいってことしかないの。悩んで、育児相談に行きたい。でもその日に予定が合わないってなったときに、この子育て支援センターが活動しないと意味がないんじゃないかなと思うんですけど。

(健康福祉課長) 先ほどはピヨピヨ広場の話で、今は月水金ですが、月から土になるかもしれないし。小学校の支援は教育委員会には何かありますか？

(委員 3) 活動しててもいいと思うんです。分ければいいじゃないですか。別に。子ども

の遊び場があるんだから。子どもだけをそこで遊ばせろと言っているわけではないので、「教育委員会に来てください。ふれあいセンターに来てください。」じゃなくて、ここで活動できるようになれば駐車場も広いしいいんじゃないですかということです。(保健師) みなさんのお話を聞いて思ったのは、出だしは子育て支援センターだったかもしれないけど、図書館もあるし、小学生とかも助かるのかないいなと思って。

(部会長) 今小学生が遊ぶところがないんですね。見てると休みの日とか、駄菓子やさんのところに行って、ずっとゲームをしている感じなんですね。町場のところはね。

(委員3) 児童クラブで活動しているところも、狭いし、夏は暑いし結構きびしい状態なんですね。プールが近いという利点はあるんですけど、結構しんどいなと。夏休みとかは人数も増えるので。

(健康福祉課長) 人数が多くて、いつも気をつけろ、気をつけろと話してますけども。今70~80人くらいきてますかね。

(委員3) それをここでやってくださいとは言えないんですけども…。

(健康福祉課長) それはまた、別な方だと考えています。

(委員8) テーマの町ぐるみの子育てとなったときに、人数減ってきて、小学校中学校とか全部が軽米に合併されますよってなったときに、それなりに人数は減ってくると思いますが、全部の人数が遊べる場所なの？もし団体で行きましたというときに。

(健康福祉課長) 今日は軽米交流駅のことです…。

(委員8) 町ぐるみの子育てとして、合併されて、学校終わりました、町で遊ぶところがありません、みんなで交流駅に集まって、親が来るまで、バスの時間までとか。

(健康福祉課長) 町内の全ての小学生を集めて遊ばせるとかという発想はないと思います。

(委員8) 特にそれはないということですか。でも行くところがなければ…

(健康福祉課長) 何でもそうですが、スペースから財源から、限界があるわけでございまして、公民館は昭和37年、図書館はその前からの施設で、体育館は昭和54年だと思いますけども、そういった中で順次更新したり耐震だとかやりながら新しくしていかなければならないんですけど、健康福祉課で言えば高齢者の福祉の施設ですとか、教育委員会では体育館ですとか、いろんな要望なり計画があるわけですが、今は、町長はこの交流駅をまずやりたいとそういう決断のもとでの施策でやっているわけですし、検討委員会の方で皆さんの意見を聞きたいし、百人委員会の方も2年間に渡る長丁場なわけですが、初めにまずは皆さんの意見を聞きたいというわけです。

(委員16) 結局子育て支援センターの中身をどういうふうを活用しやすくもっていけばいいかなというところを煮詰めたというところもあるでしょうしね。

(委員5) 今の子育て支援センターは青少年ホームにあって、とっても古くてトイレもぼっとんで。私は他から来ているので、居場所になってとってもいいなと思うんですけど、軽米の人たちはじいちゃんもばあちゃんもいるので行かなくてもいいや、あんな古いところに行くんだったら、自分の大きなおうちにいた方がいい。小さい子もいるでしょうけどね。もしかして場所が変われば、きれいなトイレもあって、遊ぶところもあるとなればね来るかもしれないんですけど。なんせ1日に1人2人しかいない場所をここに持っていくって、もったいないなっていうのもあるので。周知活動もね、私は盛岡が地元なんですけど、盛岡だとスーパーに行けばお知らせがあって皆で知って行くんですけど、軽米だとピヨピヨ自体あることを知らない人も多いので、アピールをもっとしないと誰も来ないし、それくらいなら家でいいや、町を出て遊びに行っ

た方がいいやという話も結構聞かれるので。地元じゃないと色々話も聞けて、軽米のことも知れたり、子どもたちも楽しいのでいいと思うんですけど、アピール力が足りないなって。保健師さんたちが来てくれて、子育て支援とか、離乳食教室とかやってくれてとてもためになるし、これからの軽米町を担う子供たちをバックアップしようという場所なのに、周知が足りないせいで、ほんとはもっともっと子どもたちが遠方にもいるけど、車で20分かけてでもきたいなという施設にしないとダメななと思います。作るって決まっているのであれば、そういうふうにやっていきたいなという意見やどうやっていくと盛り上げていった方がいいと思います。

(委員14) 子育て支援センターの話ですけど、私も軽米町に来る前は北上市にいたんですけど、北上には4つ市立の支援センターがあって、2か所は保育園と離れた場所ですけど、あとの2か所は市立保育園の中にそういう部屋があって、遊んだり、月に2回くらい何か行事をしていて。私はそもそも県外の人間なので、子育てについて相談する人がいなかったの、支援センターに行って保育士さんに相談して、色々子育てを乗り越えたりしてきたので、子育て支援センターを作るのであれば、専門的な方も常に来てくれたら嬉しいなというのがあって。私も北上にいたときは、10分15分とか車で支援センターまで行ったりしていたので、そこが相談場所になるとか、他の同じくらいの年の子どもたちと遊べる場所と位置づけることができれば、遠くても皆足を運ぶようになると思うので、できれば専門的な方も来てくれたらいいなと思います。

(健康福祉課長) アピールも足りないでしょうし、専門職員も実際に張り付けできるかどうか非常に心細いんですが。国の交付金の関係等あって、最初保健師さんとか保育士さんとか専門職配置の計画のもと出てきたものでしたけども、実際現実的にはピヨピヨ広場を入れるくらいかなと思っております。あとそれが、月水金が毎日になるのか、時間帯をどうするのか、職員配置の関係ですね。商工会の事務所が入るかどうかで大きく変わってきますしね。最初の計画は商工会の方から出てるんですけども。そちらの方は産業振興課が主管なもので、そっちの方で議論していると思うんですけども。子育ての関係からすると、とにかくピヨピヨ広場くらいかなと思ってます。現実の話ではね。それをいかに子どもにとって遊びやすい、お母さん方にとって居心地がいい、使いやすいということを私たちが考えていくしかないかなと思ってます。あと、中の方はテラス的になるので、勉強するなどちょっとした居場所にはなろうかと思えます。

あとイベントの関係は、今公民館や図書館を使っているもので、新しく施設ができれば、公民館・図書館はないという考えのもと、町のイベントでどのくらいの規模か、座席数をみるために作った資料なんです。そういった中で、スクリーンとかあった方がいいという意見も聞いております。あと、皆さんの方で何か言い忘れたことはないですか。

(委員7) スクリーンつけたら、移動映画みたいな、公民館でやっているようなのができたりするんですか？

(健康福祉課長) 移動映画館ができるような施設にしてほしいという、それはいい意見だと思います。

(委員12) 移動の椅子でしょ。階段式の。夏休みとか映画やるとよく子どもたちも行きたいっていうよね。

(健康福祉課長) 映画までは私は考えつきませんでした。

(部会長) あとありませんか？

(委員 7) ちょっと聞きたいんですけども、子どもの遊びどころってあるじゃないですか。ピヨピヨ広場ってどういう施設か使ったことがないのでよくわからないんですけど、どういうイメージの使い方なのか。盛岡のアイーナみたいな感じで使える施設なのか、相談に来てくれた人の子どもを遊ばせる場所みたいな感じにするのか。

(保健師) どっちかというアイーナに近いと思いますよ。

(委員 7) あそこは絨毯があって、利用時間も9時くらいから17時くらいまで自由にに入れて、食べ物飲み物もOKで、3歳以下と4歳～就学前までと、使うスペースや遊ぶものもしっかり分かれてあって、スペースが分かれているとケガをしなくていいのかなと思います。

(保健師) 今みたいな具体的なお話を聞く機会というはまだあるんですかね。実際にピヨピヨを使っている人とか、こうやった方がいいんじゃないかという具体的なのをすごく出してもらえると思うので、今回だけで交流駅のことは終わってしまうのか…。

(健康福祉課長) 資料のスケジュールにあったと思うんですけどね、住民説明会とか。決まって説明するのもわからないけれど。その点、委員さんもおりますし、私たちも事務局に入りますし。

(委員 16) 皆さんの意見に寄り添っていきたいという方向で。

(健康福祉課長) おそらく9月くらいにまたあると思います。工程表を見るとね。

(部会長) バスロータリーがフラットになるということで、これなら何かやるときにでも使えるからいいなと思いました。フラットならバスだけじゃなく他のことをやるときに利用できるのいいと思います。さっきの話だとピヨピヨ広場がここに入るという感じなんですね。小学校・中学校のお子さんはずっと居場所がないということになってしまうのかなと。

(健康福祉課長) 小中学生は勉強をしたりするスペースとか、机椅子を置く所とか、会議室を利用するとかね。

(健康福祉課長) それでは部会長さん、テーマの方に入りますかね。

(部会長) そうですね。事務局の方からお願いします。

(健康福祉課長) テーマは、この部会は「町ぐるみの子育て支援体制の構築」ということで。今、赤ちゃんが生まれる前からの訪問もしていますし、養育支援、保育園、あと小学校から高校生までの教育・医療費の支援、乳児健診とかピヨピヨ広場、児童クラブの運営等町の方でやっているわけですが、行政で行うことには予算もあって限界もある。そういった中で町内には色々な人的資源があり、遊びでも行事でも郷土料理でも何でも、得意な人が町内にはいっぱいいると思いますので、そういった技術を持った人たちが子育てに参加するといった仕組みを考えていければと思っています。今日はこの内容には入れないんですけど、おじいちゃんおばあちゃん、お父さんお母さんだけじゃなく、地域とか近隣とか地域ぐるみ、町ぐるみの子育て支援というのをテーマに考えていきたいと思っています。

(健康福祉課長) では部会長さん、次回の部会の日程に入りますかね。10月の初めあたりに2回目の部会を開催できればよろしいかと思っていますけども。ご意見を聞いて次回開催したいと思いますが。

(部会長) いつ頃がいいか、昼か夜か。

(健康福祉課長) 10月初めにやりますと、うまくまとめられないときは11月にもう一回やるとかできますけど。中間報告終わって1・2月に雪の中やるというのもあれなので、10月初めがいいのかなとは思いますが。開催の時間はみなさんの集まれる時間で。

(部会長) 昼か夜かどちらの方がいいですか？

(委員5) 今日くらいの時間でいいんじゃないですか？たぶん皆さん仕事もしてるし、子どもも誰かに預けたりすると思うので。

(部会長) 18時半ということ。10月初め。

(部会長) その他何かありませんか？

(保健師) 小学校に入ってから相談の話があったのですが、寂しい思いをさせてしまって申し訳なかったなと思ったんですけど、学校に入ってから、私たち保健師、お母さんたちのお話は伺わせていただきたいと思っておりまして、お電話でもいいし、直接来ていただいてもいいし、いらっしゃるときはいるかどうかを確認してから来ていただければと思いますので、ぜひお話聞かせてください、ということでした。

(教育委員会担当主幹) 皆さんのお話を伺って、支援センターの置き方とか子どもの居場所の話がいっぱい出ていたので、ここの建物を建てた中に、居場所になるようなスペースとか考えるというか、教育委員会としては図書館と公民館ということを中心に話をすすめていきたい部分で、図書館は2階になるか1階になるかということでしたけれど、高齢者や子どもたちが使うのであれば1階だろうとか。通路をもう少し広げて、それだけでも子どもが入れるスペースとかそうでないスペースとか、ある程度確保できれば居場所とかになるのかと。どうするの？こうするの？というよりも、こうやったらいいんじゃないかとかいうイメージで話しを出せば、こっちも悩んでるからどうしたらいいか皆さんから聞きたいという感じなので、こうした方がいいという感じでの要望で出していくのがいいと思います。子育て支援センターの後ろの方にトイレがあるわけですが、トイレとかじゃなくてスペース他に作れるんじゃないかなとも思いますが。あとトレーニング室を作るとかという話もあって、体育館の話も先ほど出てましたが、例えばトレーニング室として活用できるのかとなった場合に、シャワー室もないし、更衣室もない。そういった場合に、さきほど避難所にはならないねと話がありましたが全くその通りで、避難をすることをイメージした建物にはなっていないですし、それを作るのであれば整備しなければならない。水回りもある程度図面の中で決まっているものだと思いますから、支援センターの後ろに仮にシャワーにしたらトレーニング室から遠い。トレーニング室というのは事務室から見える場所にしないと危ないので。そういったことであればトレーニング室としては使えないだろう。とか色々話が出ました。ということも参考までにお話しました。みなさんから色々機会があるごとに話をしてもらえればと思いました。

(部会長) その他にはないですか？

(委員7) 子どもの居場所ということで、中高生が入れようするために無料Wi-Fiでも使える場所が施設内にあれば、必然と集まってくるのではないかなと思いましたが。付け足しです。

(教育委員会担当主幹) ちょっと話に出たと思いますが、直営になるか指定管理になるかであれですが、指定管理になる可能性が高いかと思いますが、そうなると図書館に入

るのは無料だと思います。ある程度自己負担というのが発生したりするのが公民館なんですけど、図書館は入るだけで入場料をとるということにはならないと思いますので、おそらく無料で入りやすいようなものになる可能性は高いかなと思います。

(部会長) その他ありませんか？なければこれで議事の方は終わらせていただきたいと思います。ありがとうございました。

(健康福祉課長) 部会長さんお疲れ様でした。初対面の方もいて大変だったと思いますが、ありがとうございました。それでは、以上をもちまして1回目のはつらつ子育て部会の方を終わらせていただきます。ありがとうございました。